

新旧対照表及び改正理由（案）

令和5年度佐賀県農福連携農業技術アドバイザー派遣事業実施要綱に係る前年度要綱との改正部分（年度更新部分除く）は、下線の部分である。

令和4年度実施要綱	令和5年度実施要綱
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、<u>就労継続支援事業所の職業指導員</u>に対し、農業に関する専門家（農家等）により指導助言を行うことにより、…（以下、略）</p> <p>(利用対象者)</p> <p>第4条 この事業の利用対象者は、本県内に事業所を有し、農業を営んでいる（営む予定の）<u>就労継続支援A型事業所及び就労継続支援B型事業所</u>（以下「施設」という。）とする。</p> <p>(略)</p> <p>(派遣業務の内容)</p> <p>第8条 登録アドバイザーは、農業を営む施設の職業指導員に対し、農業技術に係る指導及び助言を行う。 <u>但し、1事業所当たりの派遣時間数は40時間を限度とする。</u></p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、<u>利用対象施設の職業指導員、生活支援員、若しくは指導員</u>（以下「職業指導員等」という。）に対し、農業に関する専門家（農家等）による指導助言を行うことにより、…（以下、略）</p> <p>(利用対象施設)</p> <p>第4条 この事業の利用対象施設は、本県内に事業所を有し、農業を営んでいる（営む予定の）次のア～ウの事業所（以下「施設」という。）とする。</p> <p>ア. <u>就労継続支援A型事業所（経営改善計画若しくは賃金向上計画を佐賀県に提出している事業所又は県が認めた事業所）</u></p> <p>イ. <u>就労継続支援B型事業所</u></p> <p>ウ. <u>生活介護事業所（生産活動を行っている場合）及び地域活動支援センターのうち、「工賃向上計画」を作成し、積極的な取組を行っており、工賃の向上に意欲的に取り組む事業所について、県が認めた事業所</u></p> <p>(略)</p> <p>(派遣業務の内容)</p> <p>第8条 登録アドバイザーは、農業を営む施設の職業指導員等に対し、農業技術に係る指導及び助言を行う。 （以下、削除）</p>

第9条 施設は、登録アドバイザーの派遣を希望するときは、佐賀県農福連携農業技術アドバイザー派遣申請書（別記第6号様式。以下「派遣申請書」という。）により、知事に申請するものとする。

(略)

別記

第1号様式（第5条関係）

令和4年度佐賀県農業技術アドバイザー登録申請書

(略)

(フリガナ) 氏 名			
住 所	〒		
生年月日		年 齢	
メールアドレス 及び連絡先			
職業（勤務先）			
農作業又は障害 福祉に係る経歴			

※「農作業に係る経歴と障害福祉との関わり」欄には、実施要綱第2条のアドバイザーの定義で求めている「農業に関する知識及び経験を有する者」「障害福祉に対して理解のある者」であることがわかるように簡潔に記載してください。

第9条 (同左)

但し、1事業所当たりの謝金対象時間（活動時間数の合計について30分未満の端数が生じた場合は切り捨て、端数が30分以上の場合は1時間に切り上げたもの）は、40時間を限度とする。

(略)

別記

第1号様式（第5条関係）

令和5年度佐賀県農業技術アドバイザー登録申請書

(略)

(フリガナ) 氏 名			
住 所	〒		
生年月日			
メールアドレス 及び連絡先			
職業（勤務先）	<input type="checkbox"/> 専業農家 <input type="checkbox"/> 兼業農家 <input type="checkbox"/> JA職員 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
農作業に係る経歴	<u>(農作業)</u>		
障害福祉への理解	<u>(障害福祉)</u>		
本事業の説明	別添チラシ「農業の専門家を派遣します」を読みました <input type="checkbox"/>		

※「農作業に係る経歴」及び「障害福祉との関わり」欄には、実施要綱第2条のアドバイザーの定義で求めている「農業に関する知識及び経験を有する者」「障害福祉に対して理解のある者」であることが

【例】(農作業) ホウレンソウ栽培歴〇〇年、栽培面積△△㎡など
(障害福祉) 研修会等で障害福祉について受講。就労継続
支援 B 型事業所との作業請負契約〇回。障害者雇
用△名など

わかるように簡潔に記載してください。

【例】(農作業) ホウレンソウ栽培歴〇〇年、栽培面積△△㎡など
(障害福祉) 例①研修会等で障害福祉について受講。就労継続支
援 B 型事業所との作業請負契約〇回。障害者雇用△名
など

例② (例①の様な実績がない場合)「農業技術の指導は
職業指導員等にのみ行い、利用者には直接行わない
ことを理解している。」と記載

※「本事業の説明」については、農業技術の指導を依頼した施設から
渡されるチラシ「農業の専門家を派遣します《令和 5 年度佐賀県農
業技術アドバイザー派遣事業》をご覧ください、□内にチェックを
お願いします。

※金融機関は銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、県信連、農協、
信漁連、ゆうちょ銀行のうちから指定してください。(ゆうちょ銀行
の場合は、振込用の店名・口座番号をご記入ください)

※※添付書類

- ① 誓約書 (別紙 1)
- ② 振込先口座を確認できる書類 (通帳のオモテ面、通帳を
開いた 1, 2 ページ目の両方 (金融機関名・支店名・口
座番号・口座名義 (申請者本人に限る) の情報が確認で
きるページ) の写し)

※※添付書類

- ① 誓約書 (別紙 1)
- ② 削除

第6号様式（第9条関係）

令和4年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣申請書

（略）

派遣依頼日時	令和 年 月 日 時 分から
	令和 年 月 日 時 分まで
派遣場所	

（略）

第6号様式（第9条関係） 令和5年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣申請書

（略）

派遣日時		活動時間数
①	月 日 : ~ :	時間 分
②	月 日 : ~ :	時間 分
③	月 日 : ~ :	時間 分
④	月 日 : ~ :	時間 分
⑤	月 日 : ~ :	時間 分
		計 時間 分
派遣回数	計 回	謝金対象時間数(※1)
		時間

（略）

※1 「謝金対象時間数」の合計について、活動時間の合計に30分未満の端数が生じた場合は切り捨て、端数が30分以上の場合は1時間に切り上げて記入する。

※2 「派遣場所」は指導・助言を行った場所、例えば「〇〇市△△（施設が所有しており隣接）」（施設が農家から借地）のように記載する。

※3 「活動概要」には例えば「ハウレンソウの露地栽培方法（特に土づくり）の指導（助言）のように記載する。あわせて栽培（予定）面積などを記載する。

※4 「活動内容」は「活動概要」に記載した指導・助言内容を具体的に記載する。

第7号様式（第10条関係）

令和4年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣（却下）決定通知書
（略）

派遣依頼日時	令和 年 月 日 時 分から 令和 年 月 日 時 分まで
派遣場所	

（略）

第8号様式（第11条関係）

令和4年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣実施報告書
（略）

派遣日時	令和 年 月 日 時 分から 令和 年 月 日 時 分まで	活動 時間	時間
派遣施設			

第7号様式（第10条関係）

令和5年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣（却下）決定通知書
（略）

派遣日時			活動時間数
①	月 日	: ~ :	時間 分
②	月 日	: ~ :	時間 分
③	月 日	: ~ :	時間 分
④	月 日	: ~ :	時間 分
⑤	月 日	: ~ :	時間 分
			計 時間 分
派遣回数	計 回	謝金対象時間数	時間

（略）

※「アドバイザーには、実施報告（要綱第11条）において報告される謝金対象時間数により謝金が支出されますが、当該謝金対象時間数は本通知書に記載している謝金対象時間数が上限となります。（要綱第12条）

については、本通知書の（写し）をアドバイザーにもお渡しください。

第8号様式（第11条関係）

令和5年度佐賀県農業技術アドバイザー派遣実施報告書
（略）

派遣業務を実施したので、次のとおり報告します。

派遣日時			活動時間数
①	月 日	: ~ :	時間 分
②	月 日	: ~ :	時間 分
③	月 日	: ~ :	時間 分
④	月 日	: ~ :	時間 分
⑤	月 日	: ~ :	時間 分
			計 時間 分
派遣回数	計 回	謝金対象時間数(※1)	時間

(略)

※「派遣時間数」の合計について、1 派遣申請における時間数に 30 分
(略)

※1「謝金対象時間数」の合計について、活動時間の合計に 30 分未
満の端数が生じた場合は切り捨て、端数が 30 分以上の場合は 1 時
間に切り上げて記入する。

※2「派遣施設」は派遣申請を行った施設名、例えば「就労継続支援
B型事業所〇〇〇」のように記載する。

※3「派遣場所」は指導・助言を行った場所、例えば「〇〇市△△(施
設が所有しており隣接)」(施設が農家から借地)のように記載す
る。

※4「活動概要」には例えば「ハウレンソウの露地栽培方法(特に土
づくり)の指導(助言)のように記載する。あわせて栽培(予定)
面積などを記載する。

※5「活動内容」は「活動概要」に記載した指導・助言内容を具体的
に記載する。